

新製品

封入液無しサニタリ圧力センサ“ダイレクセンサ”シリーズの新ラインナップ

## 2線式 端子箱 アンプ内蔵センサ

VALCOM

封入液なし  
安全・安心

## 1 開発コンセプト

サニタリ業界では、圧力伝送器の使用される場所も用途も千差万別です。ただ、どの使用環境でも洗浄される事を考慮すると“高い防水性”と、取付け位置が限定しにくく広範囲に及ぶ為、配線の長さも自由度が利く“端子箱”が求められています。

今までのバルコム製“ダイレクセンサシリーズ”では表示機能付にのみ“アナログ出力スケールリング”や“ダンピング機能”“バーンアウト機能”“シミュレーション(ループチェック)機能”等々の現場の条件に合わせる機能が充実しておりました。

しかしながら、“封入液無しサニタリセンサ”の“ダイレクセンサ”の発売時より、端子箱で調整機能搭載機種種の登場を望む、お客様のご意見が多くあった事から、外部機器を使用しない“内部調整用スイッチ”による“各種調整機能”を搭載した新製品を開発致しました。



写真はカバー装着状態



写真はカバー取外した状態

## 2 特長

- 本体カバー内(蓋)に“内部調整用スイッチ(調整用ディスプレイ)”を搭載! これにより“外部接続機器”を使用すること無く“内部調整用スイッチ”のディスプレイを見ながら各種設定が可能となりました!
- 封入液無しタイプの取付時に発生しがちなゼロ点ドリフトも、瞬時に補正! ゼロシフト機能付き!

■ 内部調整用スイッチ  
(調整用ディスプレイ)

■ 端子接続部

## 3 機能説明

- 内部調整用スイッチにより各種調整機能を搭載

- アナログ出力スケール調整が可能!
  - 出力スケールリングは、定格容量の「10~100%」の範囲で変更可能です。(定格容量10~20%スケールリング時:±1%F.S.)
- シミュレーション(ループチェック)機能
  - 本機に圧力を加えなくても表示値・アナログ信号を出力させることができます。
- 異常時出力状態設定「バーンアウト」機能搭載!
  - 本機に異常が発生した場合に、アナログ出力の最小側(約3.6mA)もしくは最大値(約22mA)のいずれかに設定可能です。
- ダンピング機能
  - ダンピング時定数により、応答時間を調整できます。
- 最大値/最小値メモリ
  - 電源を投入してから現在までの入力、最大値と最小値を記憶しています。

- 常温精度(非直線性、ヒステリシス、繰り返し含む)±0.5%F.S.以下(負圧側±1%F.S.以下)
  - ※負圧重視時→負圧側:±0.5%F.S.以下(正圧側:±1%F.S.以下)

- 保護構造IP67相当を実現!
- 許容過負荷 400% R.C. 破壊耐圧 1000% R.C.(定格3MPaは除く)

※注記F.S.=フルスケール R.C.=定格容量